

一社) 和食文化国民会議 第1回 全国「和食」連絡会議

文責 事務局前原

日 時 : 平成 27 年 9 月 28 日(月) 11:00-12:55
場 所 : 学法) 服部学園 別館 2.3 階教室 (東京都渋谷区)
出席者 : 34 名 委任状 45 名
議事進行 : 一社) 和食文化国民会議事務局長 前原誠一郎

11 : 00

1. 開会
2. 一社) 和食文化国民会議会長 挨拶 熊倉功夫
3. 全国「和食」連絡会議議長挨拶 服部幸應

会議構成員 79 名 出席 34 名 委任状 45 名 会議の成立を事務局長より報告があった。

4. 重要な協議事項 議長 服部幸應

- 1) 副議長・幹事の選任の件 服部議長
(敬称略)

副議長 山本真砂美 株式会社紀文 執行役員
民輪めぐみ 料理王国 編集長
幹事 上野 正人 株式会社読売エージェンシー 部長
新保 正 Smile Link Partners Inc 代表
平出 淑恵 株式会社コーポ幸 代表取締役
堀口 育代 クックパッド株式会社執行役
溝上 宏 株式会社NK B 取締役

以上が満場一致で選任された。

2) 事業計画について 山本副議長

全国「和食」連絡会議の目的、位置付けの説明の後二つの事業計画について説明があった。

■目的・位置づけ

全国各地で和食文化の保護・継承に携わる、和食会議の会員以外の企業、団体、個人の活動を、和食会議の有する人的ネットワークや、知見、ノウハウを活かして支援することともに、和食会議の取り組みに協力・参画していただく機会となる場を紹介するなど、会員以外の関係者に、和食会議の活動との連携を深めていただくきっかけ作りを行う。

■事業計画1

上記の活動を進めるにあたり、全国の和食文化関係者との双方向の情報交換の場として、「全国「和食」連絡会議フェイスブック」を立ち上げる。

第一段階として、和食会議の会員に広く呼びかけて、会員が有する外部の和食関係者の活動の情報を紹介いただいて10月1日に立ち上げる旨説明があった。

・・・新保 正幹事から、会場の出席者に対してフェイスブックの利用度を問う質問があり、大多数が利用者であることが確認できたので、トップページのデザイン案の披露を行い、情報拡散への協力を呼びかけた。

[質疑応答]

- ・質問 「書き込みは許可制か？フリーか？」
- 応答 「この会議の後も役員で検討していく。質問者はどちらがいいと思うか？」
- ・質問者 「フリーの方がいいが、当初は許可制がいいと思う。」
- 応答 「参考にしたい。ご意見感謝する。」
- ・意見 「基本フリーがいいのだが、危険もある。一応フリーとして、思わしくない記述があった場合はすぐ削除することを明記すれば、「情報操作」していない印象になるのではないかと思う。」
- 応答 「参考にしたい。ご意見感謝する。」

以上の質疑を終え満場一致で承認された。

■事業計画2

外部の和食文化保護・継承に携わると和食会議会員が一堂に会するイベントを下記の要領で実施する旨、説明があった。

- ① 日時 平成27年12月4日(金)
- ② 場所 東京
- ③ 内容(案)
 - i. 外部の和食文化関係者の活動の中から特に注目すべき活動の紹介、発表、顕彰
 - ii. 来場者が参加型、体験型で相互に交流できる和食文化関連のアトラクション

基本的なイメージは以上であり、今後も会員の意見をお聞きしたいので協力をおねがいしたい。詳細アイデアが決まり次第FB等を通じて諮っていきたい。

以上の説明を終え、満場一致で承認された。

以上で重要協議事項の協議が終了した旨、服部議長から宣せられた。

この後休憩に入り、服部議長より紹介いただいたお弁当を配布し、ランチョン講演を行った。

12:00

5. 講演「和食と食育」 議長 服部幸應

<要旨>

- ・ユネスコの無形文化遺産に登録された証書の和文を皆さんに配ってほしい。
- ・食育基本法の成立に関わってきた。
- ・「食育」の認知率は78.3% 内容の認知率は24.3%。しかし、「農業体験、親子料理教室だ。」との答えであり、それだけではなく大事なのは刷り込みの時期。
- ・漢字は幼稚園2年間で小学校6年分を教えると94点。小学校からでは57点
- ・スポーツ、音楽、語学すべて幼児期のインプリンティングが大事
- ・食育の原点は0歳から3歳が大事
- ・子守歌を歌っている量や、絵本の読み聞かせは1/3~1/5へ減少
- ・日本女性の痩せ願望はこれでいいのか？栄養失調の母親から栄養失調の子どもが生まれる。
- ・胎児時期の栄養が大事
- ・母乳にはオキシトシンが含まれており、親の母性・愛情と子供の親への愛情が発現する。児童虐待は2年前73,758件（潜在はこの2倍と推定される）、10年で12倍へ増加
- ・児童虐待を無くしたいのでオキシトシンを今年の流行語大賞へ
- ・1906年発見されるも1952年アメリカの研究所で分析に成功1955年にノーベル賞受賞
- ・オキシトシンの働きは妊娠時の体をもとに戻す働きと愛情の発現の働きがあることがエビデンスで証明されつつある。
- ・目と目を見つめあえる犬は出るが、猫は出ない。
- ・食育の原点はオキシトシンであり、インプリンティングの時期というものがあることを知ることが大事

6. 全国「和食」連絡会議会員へ呼びかけ 議長 服部幸應 副議長 山本真砂美

- ・フェイスブックの利用法を習得する必要がある。
- ・副議長、幹事の皆さん、和食の見方がもっと興味を得られるようにお知恵を拝借したい。
- ・幹事を担っていただける会員を募集している。是非参画してほしい。

12:50

7. 終了宣言 副議長 山本真砂美

8. 事務局より今後の法人の活動予定について連絡

12:55 終了

以上